

伊万里 市議会だより

IMARI SHIGIKAI NEWS

令和6年8月
No.90



“ウォーターフロントこまなき”での納涼川床体験
9月まで開催中です(詳細は15ページ)

ウォーターフロントこまなき(大川町駒鳴)

※令和6年第3回定例会は、8月26日(月)開会予定です。

- 定例会 P2～3
- 常任委員会 P4～6
- 報告 P7～8

- 一般質問 P9～13
- 特集 P14～16

市議会のホームページは「伊万里市議会」で検索、または右のQRコードからご覧ください。



第2回 定例会 令和6年6月10日(月)～28日(金)

上程された議案は、すべて可決、および承認しました。

令和6年度一般会計予算	6月補正額	7億3,067万7千円
	予算総額	349億8,267万7千円

今回の補正の主な内容は、市民の利便性の向上および業務の効率化を図るため、デジタル田園都市国家構想交付金を活用して取り組む事業のほか、国見台公園総合整備事業、予防接種事業、団体営農地防災事業、その他当面急を要する一般経費について補正が行われ、可決および承認されました。

●IMARIデジタル塾開催事業

子どもや子育て世代、高齢者などの多世代を対象に、市内進出IT企業と連携しプログラミングやAI等のデジタル技術を学べる教室を開催します。

●DX推進事業(公共施設利用案内システム導入)

公共施設の利用案内や予約等について、利用者の利便性向上を図るため、公共施設利用案内システムを導入します。

●戸籍住民基本台帳事業(庁舎内キオスク端末導入)

住民票等の諸証明交付について、利用者の申請手続きに要する時間短縮など利便性を図るため庁舎内にキオスク端末を1台導入します。

●予防接種事業(新型コロナワクチン定期予防接種事業)

新型コロナウイルス感染症を予防するため、高齢者等に予防接種を実施します。

- 対象者 65歳以上(60～64歳の基礎疾患を持つ者を含む)
- 自己負担額 2千円(生活保護受給者は0円)

第100回 全国市議会議長会定期総会



5月22日

議員在職10年の自治功労者の表彰があり、本市から松尾真介議員、香月孝夫議員が表彰を受けられました。

入札契約管理事業

質疑 加藤 奈津実 議員

電子入札について、建設工事、測量および建設コンサルタント等業務委託とあるが、維持管理や物品は対象ではないのか。

回答 総務部長

佐賀県が発注する建設工事、測量およびコンサルタント等業務委託については、すでに電子入札システムを導入されており、ほとんどの業者が対応していると思われる。そのため、佐賀県に準じる業種から導入することとした。今回導入を予定している電子入札システムは維持管理や物品も対応可能なものであり、対象を拡大するかは、今後検討していきたいと考えている。

質疑 加藤 奈津実 議員

電子入札システムについて、県等との互換性はあるのか。

回答 総務部長

電子入札システムの操作方法は、導入するシステム業者ごとに異なるものとなり、導入するシステムの選定については、佐賀県や県内他市の状況を参考にしながら検討を行っていく。

国見台公園総合整備事業

質疑 盛 泰子 議員

国見台公園がスポーツだけではなく、子育て支援、憩いの場、そして防災機能まで含めた総合的なものになることから、市民を交えた意見交換会を行うべきと考えるが。

回答 総合政策部長

今から取り組む基本設計を進めていく中で、ある程度イメージができたタイミングで、利用団体の方々など関係者の皆さまとの意見交換会を考えていきたい。

暑中お見舞い申し上げます

公職選挙法の規定により、初盆参りや地区の祭りへ会費以外の金品を持参することは禁止されていますので失礼します。

どうかご理解いただきますよう、お願いいたします。

議員一同

国見台公園を総合的に整備します

市内中央部の基幹公園として国見台公園の機能充実や、さらなる魅力向上のため、整備の方向性を具体化するための基本設計を行う事業。

国見台公園総合整備基本設計業務委託料：
4,604万円

質疑 体育館の整備だが文化的イベントに使用されることを想定しているのか。

回答 文化的イベントに使用されることの想定はするが、音響の整備までは考えてない。

質疑 全体像のイメージは武雄のケーブルワンスポーツパークぐらいになるのか。

回答 武雄が3,700㎡、伊万里が4,100㎡とほぼ同規模の想定をしている。また観覧席も同程度の400席を想定しているが、建て方などは今後検討していく。

小型動力ポンプ付積載車を3台更新します

市民の安全や財産を守るため、大川内分団第四部の大川内町吉田区と、松浦分団第四部の松浦町宿分区、山代町分団第三部の山代久原区への配置を計画。

取得価格：2,694万2千円

質疑 災害時など不測の事態で積載車が稼働できなかった事例はあるか。

回答 災害出動時に積載車に異常があった事案は発生していない。

質疑 寄付金や基金の積み立てなども活用し、3台とは言わずに更新を検討していくことも大切では。

回答 例年は更新計画に基づき、2台の更新を行ってきた。今回は3台だが、これは緊急防災減災事業債が令和7年度まで活用できるからである。

質疑 車両価格はどのくらい上がっているのか。

回答 1台あたり約100万円上がっている。



プログラミングやAIなどのデジタル技術を学びましょう

子どもや子育て世代、高齢者などの多世代を対象に、市内進出IT企業と連携しプログラミングやAIなどのデジタル技術を学べる「IMARIデジタル塾」を開催する事業。

事業費：195万8千円

質疑 7回を予定している各講座の応募方法は。

回答 市のホームページや公式LINE、ケーブルテレビを活用するが、応募専用のホームページを開設して、各講座の目的やレベルなどを示しながら募集をしていく。



公共施設(市民センターや各町コミュニティセンターなど)の予約が便利になります

利用者の利便性向上のため、公共施設利用案内システムを導入。

今回のシステム導入により、施設の予約および施設の空き状況が確認できるようになり、キャッシュレス決済で使用料の支払いもできるようになる。

令和7年1月から導入予定。

事業費：861万4千円

質疑 今回のシステム導入事業で鍵の受け渡しもできるのか。

回答 鍵の開閉については、Wi-Fi環境や扉の改修が必要などところもあり、今後検討していく。

コミュニティセンターに新しい絵本

令和5年度中に受納した寄附金を活用し、幼児・児童向け図書及びぶっくん用図書を購入し各コミュニティセンターに配置する。

市民図書館へ出向くのが難しい子育て世代の方に最寄りのコミュニティセンターで赤ちゃんや幼児向けの絵本を読んだり、借りたりできる子育て支援の読書環境を整備し、サービスを実施する。13地区のコミュニティセンターに絵本を50冊、その内20冊は赤ちゃん絵本パック。毎月1回、13地区のコミュニティセンターの絵本をローテーションで入れ替える。



質疑 周知の方法は。

回答 市民図書館のホームページやチラシ、また、コミュニティセンター長会で協力要請や子育て支援のSNS等で周知する。

質疑 設置場所の確保は。

回答 各コミュニティセンターに目立つ場所への配置をお願いする。

質疑 寄附金は目的使用寄附か。

回答 青少年や子どもへの絵本、図書の充実のための特定寄附。

質疑 貸出の管理は。

回答 各コミュニティセンター。市民図書館からコミュニティセンターが借りて蔵書し、市民に貸し出す。

図書資料購入費：104万円

障がい者福祉業務のデジタル化

障がい者手帳交付業務の3業務について、業務の効率化、省力化、職員の負担軽減のためデジタル技術を活用したRPAシステムを導入した。

質疑 RPAシステムとは。

回答 ロボットシステムオートメーションの略。人間の作業を代行する機械装置による業務の自動化。

質疑 AIとの違いは。

回答 AIは人工知能。RPAはルールや基準に従って作業する。紙からの情報を手入力ですいたものをスキャナしRPAシステムで自動入力、データ化する。

質疑 システム導入の効果は。

回答 職員の業務負担を軽減し、人的ミスも排除できる。

質疑 高齢者福祉業務に導入は。

回答 今回は障がい者福祉の3業務。これからDX化に向けて他業務でも効率化ができるようにする。

システム導入費用：182万円

5種混合ワクチン定期予防接種に

令和6年4月から定期予防接種に5種混合ワクチン(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ感染症)が追加されたこと及びBCGワクチン単価の改定に伴い、医療関係への支払いを増額する。

質疑 接種回数は。

回答 生後2か月から生後7か月になるまでに初回接種を開始し、20日以上の間隔をおいて3回接種。最後の3回接種から6か月以上あけて追加接種し合計4回接種する。

質疑 ワクチン単価の改定前と後の金額は。

回答 税込価格で改定前は5,500円、改定後は7,150円。プラス1,650円。

質疑 未接種者への対応で特例措置があるか。

回答 特例措置あり。定期接種は7歳半までだが、免疫系の病気にかかった場合などは、治癒してから2年以内、15歳までは接種できる。

質疑 対象年齢は。

回答 2024年2月生まれから対象となる。

予防接種事業委託料：552万3千円

老朽化した“ため池”を整備します

堤体に大規模な漏水が発生し、底樋及び斜樋周辺部の堤体に土砂が流出している。

また、ため池直下には、住居、公民館、市道などがあり、緊急的に防災機能を確保する対策工事を行うための測量設計を委託する。

- ・実施箇所：二里町川内 新堤ため池
- ・測量設計委託料：600万円
- ・負担割合：国100%

質疑 現地は高台で道幅が狭く、重機の搬入に支障をきたさないか。

回答 大型の重機は搬入が困難であり、中・小型の重機での工事となる。

質疑 ため池内への進入階段の左右には、改修した痕跡が残っているが不具合があったのか。

回答 以前、該当場所の崩落が発生し、地元で改修された実績がある。

質疑 漏水箇所が広範囲であるが、予算・工期の計画はどうなっているのか。

回答 令和6年度の事業費600万円は測量設計で、工期は令和7年度を予定している。



新堤ため池 現地視察

インクルーシブ遊具を整備します

健康づくりと楽しさの交流拠点として、子どもたちやご家族に親しみのある都市公園の複合遊具を、老朽化に伴い新たにインクルーシブ遊具に整備する。

- ・実施箇所：楠久津公園地内
- ・インクルーシブ遊具整備事業
工事請負費：1,445万4千円

質疑 遊具の年令別区分けはあるのか。

回答 複合遊具が6歳～12歳、インクルーシブ遊具は3歳～6歳で、2歳以下のお子さんはパネル遊具の使用をお願いしたい。

質疑 公園内の芝生の管理はどうなるのか。

回答 人工芝の埋め込みを予定している。



楠久津公園 現地視察

諸手続きの利便性向上を図るため、 庁舎内にキオスク端末を導入します

住民票等の諸証明交付について、利用者の申請手続きに要する時間短縮など利便性向上を図るため、庁舎内にキオスク端末を1台導入する。

- ・借上料等：456万円
- ・導入時期：令和6年10月予定

質疑 端末は庁舎内のどこに設置するのか。

回答 現在協議中で決まり次第広報する。

市有林管理事業として 市有林を適切に処理します

伐採時期を迎えた市有林を適切に伐採し、跡地に植林した。

質疑 市有林は植栽何年目か。

回答 約50年経過している。

質疑 売上額が市有林760本で27万5千円は安価ではないか。

回答 市場価格が以前に比べて安価となっているが、伐採後の植林も含まれている。

地域コミュニティ活性化調査特別委員会

市民及び移住者の定住の受け皿となる地域コミュニティの形成と参画の推進に繋がる取組を調査・研究する。

委員長	坂本	繁憲
副委員長	児玉	不二子
委員	加藤	奈津実
	塚本	博幸
	松尾	真介
	梶山	太年
	前田	久年



議会ICT化特別委員会

議会のICT化に向けた環境整備と情報端末の活用方法を調査・研究する。

委員長	山口	常人
副委員長	松尾	伸人
委員	金原	晋作
	力武	英一郎
	川添	智徳
	香月	孝夫



文教厚生委員会 意見交換会報告

これまで伊万里市議会では各地区などで皆さんに集まっていただき、意見交換会を行ってきました。今年度は各常任委員会ごとに関係する団体等と開催することになり、文教厚生委員会と「図書館フレンズいまり」との意見交換会を5月15日に行いました。



議員との意見交換会を
希望する団体は、
伊万里市議会事務局
(☎23-2594) に
お尋ねください

◆図書館フレンズいまりの活動内容紹介

- ・図書館フレンズいまりは、1995年(平成7年)9月に発足。
- ・前身は「図書館づくりをすすめる会」(1986年から1995年。新図書館の開館とともに解散)です。伊万里市民図書館を守り育てることを目指す友の会で、【協力と提言】を旗印に図書館のパートナーとして活動を展開されています。また、多くの図書館ボランティアとの緩やかな連帯を保ちながら、図書館ボランティアグループに対して、フレンズから独自の助成金を出しておられるほか、「めばえの日ぜんざい会」や「かるた会」「俳句まつり」などを開催されています。
- ・これまでの活動が評価され、昨年、第18回マニフェスト大賞優秀成果賞を受賞されました。

◆意見交換のながれ

- ①委員長が、令和5年度「伊万里市の教育」に基づき、図書館費の説明を行い、その後、双方が自己紹介を兼ねたアイスブレイクタイムを取りました。
- ②図書館フレンズいまりは予算等についての質問を、議員は図書館フレンズいまりについての質問を色違いの付箋紙に記入しました。
- ③記入した付箋紙を項目ごとにボードに振り分け、意見交換をしました。

◆意見交換会 ～たくさん意見が出ましたので、ピックアップして掲載しています～

【図書館資料費について】

- ・資料費については、2,000万円は欲しい。開館当初は3,000万円であった。近年は2,000万円を切っており、残念である。
- ・図書館は、魚屋さんと一緒にいる。新鮮な魚を揃えていないとお客は減る。図書館も新鮮な蔵書が必要であり、それが図書館の魅力に繋がる。
- ・資料費増額のためには、貸出数を上げることが肝要。市民にもっと利用していただけるよう働きかけたい。
- ・蔵書リクエストを増やす。

【今後の展開と課題について】

- ・今後も市民図書館を多くの方が愛し、使い倒していただくために、図書館ができるまでの歴史や想いなどを共有する機会を作りたい。
- ・役員の高齢化が課題。

その他、分館構想や図書館職員の人事交流等、多方面において意見交換が行われました。

【まとめ】

参加者から、「とても有意義な会でした。またの開催もアリでしょうか？」との嬉しい感想をいただいています。今回いただいたご意見を、委員会からの政策提言に繋がたいと考えています。

一般質問 (質問順)

議員名	質問事項
前田 邦幸	1.公立保育園の民営化について (1)公立保育園を民営化した経緯 (2)民営化における法人の募集条件 (3)公私連携保育法人 (4)市の職員の派遣 (5)施設整備の条件
坂本 繁憲	1.グリーン・ツーリズムの推進について (1)伊万里グリーン・ツーリズム推進協議会の設立時期と目的、活動内容 (2)現状と課題 (3)市長の考え 2.持続可能な行政運営について (1)職員定数と欠員数 (2)人材確保と行政サービスの考え方
力武英一郎	1.伊万里市の上水道について (1)水道管の老朽化等による漏水事故 (2)水道管の耐震化 (3)水道管の布設替え計画 (4)水道事業の今後の経営計画 2.伊万里市の教育について (1)部活動地域移行 (2)青少年の健全育成の推進
林 博幸	1.伊万里市の観光戦略について (1)福岡都市圏をターゲットにした観光戦略 (2)近隣市町と連携した誘客の取組状況 (3)インバウンド対策 (4)伊万里市観光戦略についての市長の考え 2.浦ノ崎地区埋立地(廃棄物処理用地)について (1)埋め立ての進捗状況 (2)伊万里ウィンドパワープロジェクト
木寺 智子	1.学校給食のアレルギー対応について (1)これまでの経緯 (2)代替食ではなく除去食対応を選んだ理由 (3)対応の再検討及び今後の取組 2.子どもの健やかな成長のために (1)ヤングケアラー実態調査 (2)児童虐待防止・早期発見

議員名	質問事項
盛 泰子	1.「不登校」児童・生徒への対応について (1)現状 (2)健康診断 2.熱中症対策(クールシェア)について (1)取組 (2)周知 3.危機管理について (1)玄海町における高レベル放射性廃棄物文献調査への市長の思い (2)伊万里市防災会議条例 4.観光客の誘致について (1)武雄温泉駅からの交通手段
児玉不二子	1.HPVワクチンについて (1)HPVワクチンの接種状況 (2)未接種者への対応 (3)男性へのHPVワクチンと公費助成 2.帯状疱疹ワクチンについて (1)帯状疱疹についての情報発信 (2)公費助成自治体の取組状況 (3)現状と市の考え
井手 勲	1.マイナンバーカードについて (1)マイナンバーカードの目的 (2)マイナンバーカードの登録状況 (3)マイナンバーカードを登録する事の利便性 (4)マイナンバーカードのこれからの展開(未登録者への対応) 2.伊万里市地域防災計画について(風水害対策) (1)防災の基本理念 (2)防災関係機関との連携 (3)本市の風水害の概況 (4)市内における危険箇所(治山、砂防、地すべり、急傾斜河川など) (5)市内におけるその事業の整備状況 (6)市内における避難所の整備状況 3.市職員の名札について





公立保育園の民営化について

前田 邦幸

質問 令和元年に公立保育園等施設整備検討委員会が立ち上げられ、検討、議論がなされていた。公立保育園を民営化する流れになった経緯は。

答弁 健康福祉部長

検討委員会のメンバーは、私立保育園、こども園の園長、公立保育園や公立幼稚園の育友会長、区長会の連合会会長、民生委員、児童委員の代表などで構成されており、令和元年10月に第1回、計4回の検討委員会を開催。4回目の会議で大坪保育園以外の5園の民営化を基本に施設整備を検討する事が決定された。

質問 検討委員会の資料の中にも、公立保育園の運営費は一般財源から多く支出とあるが、公立保育園には国や県の負担が無い場合、交付税措置・密度補正措置で児童1人当たり単価が私立保育園に比べて4倍の交付措置がされているのでは。

答弁 健康福祉部長

私立保育園の運営費は国や県から4分の3、市が4分の1で4分の4が負担金であり、公立の場合には地方交付税算定額の40%が措置されている。

質問 公私連携保育法人として民間法人との協定期間について。

答弁 健康福祉部長

牧島保育園、南波多保育園、いまり保育園は令和9年まで、大川保育園と松浦保育園の統合保育園は令和20年まで。

質問 公務員の派遣について、民営化された、公私連携保育園に市職員の保育士を派遣されている理由と人数。

答弁 健康福祉部長

引き継ぎ保育と保育士不足のため。いまり保育園に保育士5名、南波多保育園に保育士2名、調理師1名派遣。

質問 市から派遣されている保育士の給与はどこが支払っているのか。

答弁 健康福祉部長

市が支払い、法人から公定価格の人件費相当額が市に振り込まれている。

質問 他の保育園は園舎を無償譲渡してからの民営化だったが、大川保育園と松浦保育園の統合民営化の手法は。

答弁 健康福祉部長

大川保育園と松浦保育園の園舎は譲渡せずに新園舎が出来るまでは公立保育園とし運営する。



グリーン・ツーリズム（農家民宿）の推進について

坂本 繁憲

質問 農家民宿の実施条件について。

答弁 市民交流部長

農家民宿を始めるに当たり農林漁業体験民宿業取得が必要。実践者募集は広報やパンフレットを活用して行っており、希望者に対して毎週水曜日に相談会を開設している。申請には旅館業法上の諸手続きがあり、スムーズに取得できる様市としてもサポートしている。補助制度の紹介や補助金の活用方法など新規実践者の負担が少しでも軽減されるよう支援していく。

質問 伊万里市内での体験学習が行える環境作りをすることで、民宿受入れ者の拡大を図るべきでは。

答弁 市民交流部長

農家民宿受入れ者の拡大を図るためにも伊万里市内での体験学習の充実は必要である。そのためにも、これからの需要を考え、伊万里の自然や文化を生かした体験を考えたメニューの開発をしていく。

質問 実践者が減少していく中、今後本市のグリーン・ツーリズム部会の取組みをどのように展開していく考えなのか。

答弁 市民交流部長

グリーン・ツーリズムを促進して行く中で、実践者の確保が最優先事項である。SNS配信や広報による募集呼びかけを行い、興味を持った方に対して無料で農家民宿を体験できるよう調整を行っていく。実践者に対しては継続して取組んでもらえるよう、安全講習会やインストラクター研修会など各種研修会を実施している。

質問 農家民宿は本市が進める施策であり、市職員の家族や知人へ民宿に取組むよう勧める考えは。

答弁 市民交流部長

1人でも多くの実践者確保のため機会を捉えて職員や家族や知人を紹介していただくなど、実践者の掘起こしを行っていく。

質問 グリーン・ツーリズム会員の拡大と観光客誘致にかける市長の考えは。

答弁 市長

伊万里の自然や文化の魅力を伝えるため、グリーン・ツーリズム活動は必要な活動である。梨・ぶどう狩りなどの体験型メニューや観光資源を活用し、農家民宿と組合わせて滞在型観光に繋げるためにも、観光協会をはじめリニューアールされる伊万里ふるさと村などと十分に連携し、グリーン・ツーリズムの推進に取組んでまいりたい。



伊万里市の上水道

力武 英一郎

質問 伊万里市の年間の漏水事故件数は。

答弁 上下水道部長

道路に埋設されている本管漏水が22件、本管より各家庭まで引き込むための給水管漏水72件の合計94件である。

質問 今後の水道事業の経営計画についてはどのように考えているか。

答弁 市長

今後も給水人口が減り、給水収益の減少が避けられない中で、生活に欠くことのできないライフラインである水道事業の現在、将来を見定めながら、料金改定のは非も含めた今後の水道事業のあり方、方向性についてはここ数年の間には一定の道筋を立てる必要があると考えている。

伊万里市の教育

質問 部活動地域移行のメリット、デメリットは。

答弁 教育部長

教職員側のメリットは、平日において授業に専念できる時間、生徒への個別対応の時間の確保ができる。生徒側のメリットは、地域で活動される社会体育や芸術活動団体の活用により生徒自身がやりたい競技等に選択肢が増えることなど。デメリットとして、それぞれに教育的意義があるとして取り組まれてきた経緯があるが、それらの機会が喪失されるのではないかと懸念される。

質問 県が示すSAGA部活の内容は。

答弁 教育部長

学校と地域が連携した活動となるような11のモデルパターンを示して、3つの区分に分けられており、地域部活動へと移行するもの、学校部活動と地域部活動を合わせたもの、従来の部活動を継続するものとなる。

質問 今後の方向性については。

答弁 教育長

種目や学校規模等により、いろいろな形が考えられるが、生徒がスポーツ等に継続して親しむことができる機会や教員の負担を軽減し、学校教育の質を考えながら、県が示すSAGA部活を参考に「伊万里市の部活動における地域連携に関する検討会議」において、進めていきたいと考えている。



伊万里市の観光戦略について

林 博幸

質問 伊万里市の観光戦略にどう取り組んでいくのか。

答弁 市長

観光資源(施設等)については、それぞれの魅力度を高め、まずは、伊万里市民が楽しめ誇れる施設にしたい。また、本市出身で作家の「小森陽一」氏とタイアップし催しを行う。

コロナが明け、伊万里・有田焼伝統産業会館など施設を整備しているこの時期をチャンスと捉え、「見る」「食べる」「触れる」の「いま、リフレッシュの旅へ」をキャッチフレーズの下、誘客を図ってゆく。

単なる観光ではなく、伊万里を移住・定住、ふるさと納税を含めた総合的トータルプロモーションの取組を推進していく。

浦ノ崎地区埋立地について

質問 伊万里湾の航路、泊地浚渫土砂処分地として埋め立てが進められている浦ノ崎地区埋立地の進捗状況は。

答弁 総合政策部長

港湾管理者である県によれば、1期工区(42.8ha)のうち、1-I工区(約30ha)は、浚渫土受け入れは終了し、令和7年度まで表土土砂受け入れが行われる。I-II工区(12.8ha)は、浚渫土受け入れは完了しているが、表土土砂受け入れが本年3月末時点では71.4%で、今後も表土受け入れが進められる。II期工区(39.4ha)は、浚渫土砂受け入れが続いており、完了は未定とのこと。

質問 「伊万里ウィンドパワープロジェクト」の概要と今後の取組は。

答弁 総合政策部長

「伊万里ウィンドパワープロジェクト」は、伊万里港浦ノ崎地区の埋立地に洋上風力発電関連産業を誘致するため、行政と民間企業が一体となって活動を行う協議会として本年5月に発足。6月20日現在で29法人が加入している。

今後は、洋上風力発電関連産業の現状や立地条件等の先進地視察及び必要となる用地面積や港湾施設の調査研究を行うとともに、国、港湾管理者と連携しながら港湾計画の早期改定を目指し、関連企業の誘致に取り組んでいく。



学校給食のアレルギー対応について

木寺 智子

質問 代替食ではなく除去食対応を選んだ理由は。

答弁 教育部長

アレルギーを有する児童生徒においても給食時間を安全にかつ楽しんで過ごすことができることを目標に、食物アレルギーを有する児童生徒にも給食を提供する。安全性を最優先し、多段階での複雑な対応による誤食・誤配を起こさないために、除去食対応を選んだ。

質問 今後、代替食対応の検討はなされるのか。

答弁 教育部長

伊万里市で、初めてアレルギー対応食提供がスタートする今の段階では、当面の間は卵・乳2項目の除去食対応にしたいと考えている。今後代替食対応にするかどうかは、児童・生徒の安全を最優先に考え、保護者の皆様や学校現場など給食関係者の意見を聞き、検討したい。

ヤングケアラー実態調査

質問 広報伊万里にも掲載されていた今回のアンケートは、伊万里市内の小中学校・義務教育学校に通う児童生徒を対象として行われたが、進路選択を迫られている高校生に対してもアンケートを行う必要があると考える。この点について市の考えは。

答弁 健康福祉部長

ヤングケアラー支援体制強化事業実施要綱に基づき、今回に関しては高校生に対してのアンケート調査は行っていない。今後は、高校生に向けた調査も検討していきたい。

質問 アンケート調査から見た今後の課題は。

答弁 健康福祉部長

調査結果から、学校を休んでしまう、遅刻早退をしてしまう、勉強をする時間がない、寝る時間が足りない等の困りごとを抱えている児童・生徒がいることが分かった。このような困りごとを解決するためには、周囲の大人に相談することから始まるため、今後どのように相談へ結び付けられるかが課題。

児童虐待防止

質問 虐待を未然に防ぐためにも、市のホームページを活用してしつけや子育てに悩む保護者の受け皿を少しでも広げたいと考えるが、市の考えは。

答弁 健康福祉部長

提案のあった内容や手法を是非参考にし、さらに情報発信を強化していきたい。



「不登校」児童・生徒の健康診断

盛 泰子

質問 法律により6月30日までの受診が義務付けられており、健診当日の欠席者は学校医での受診が求められている。「不登校」児童・生徒の中には友人と会う可能性が高い校区内の病院に行くのが難しい場合や、障がい児では普段と違う環境を拒む場合もあるため、基準日を過ぎても費用負担なしで、校医以外のかかりつけ医等での受診を可能とすることはできないか。

答弁 教育長

医師会など関係機関と協議、調整させていただき、受診できるよう進めていきたい。

玄海町「核のごみ」問題

質問 原発から30キロ圏内自治体の市長として、どのように考えているか。

答弁 市長

記者会見等でも答えているが、率直に言って残念。国の重要施策でありながら、一自治体の長が判断する制度に問題があると思う。

高齢者等を熱中症から守ろう

質問 ①無料で気軽に涼める場所として、コミュニティセンターなど10か所を開放しているが、もっと増やすことはできないか。②自主的に自治公民館で実施する地区に対して、電気代の補助をする自治体がある。そのような希望がある地区に対しての補助制度を作ってはどうか。

答弁 ①健康福祉部長、②市長

①新たに市役所ロビー・市民センター・市民図書館・全コミュニティセンターを加え、全18カ所としPRに努める。②暑さ対策として、小中学校の空調の他、コロナ給付金を活用して自治公民館への設置補助等も行ってきた。自治公民館での実施の場合、鍵などの管理が難しいのではないと思うので、今年はクールシェアの実績を見たい。

【熱中症予防休憩所】

市役所ロビー、市民センター、市民図書館、松浦運動施設、よっとこ(JR駅ビル)、全コミュニティセンター

※施設によって開設曜日・時間が違いますので、ご確認の上お出掛けください。



HPVワクチンについて

児玉 不二子

質問 令和5年度の定期接種とキャッチアップ接種の接種率は。

答弁 健康福祉部長

定期接種の接種率は9.3%。キャッチアップ接種の接種率は6.6%。令和4年度と比較して徐々に上がっている。

質問 未接種者への対応は。

答弁 健康福祉部長

定期接種の未接種者への対応は、4月に厚生労働省作成のリーフレットと予診票を個別通知。7月に学校を通じてチラシを配布予定。キャッチアップ接種の未接種者への対応は、4月に厚生労働省作成のリーフレットと予診票を個別通知。7月は内容が見やすいハガキを活用する予定。その他、広報誌や市のホームページに掲載し年間を通して情報発信している。

質問 接種勧奨の内容を分かりやすく工夫しては。

答弁 健康福祉部長

接種期限を過ぎると自己負担が約5万円から10万円と高額になることなど、情報を絞って伝える。

質問 男性へのHPVワクチン接種費用の助成を行っている自治体数は。

答弁 健康福祉部長

今年度から15自治体が増え24自治体が行っている。

带状疱疹ワクチンについて

質問 带状疱疹の情報発信は。

答弁 健康福祉部長

保健師による带状疱疹の健康教育を盛り込んだ出前講座で症状や予防、対処方法などを周知。健康相談や健康教育の場でも個別相談に応じた。

質問 带状疱疹の予防や症状をホームページに掲載できないか。

答弁 健康福祉部長

市民の健康増進、および予防の観点からホームページに掲載する。

質問 県内で接種費用の助成を行っている自治体は。

答弁 健康福祉部長

唐津市、玄海町、基山町、太良町の4市町。

質問 定期接種に含める方針が厚生労働省の専門委員会です承されたが市の考えは。

答弁 健康福祉部長

今後、国の専門部会で対象年齢など議論され定期接種化される場合、国や県の指導を仰ぎながら対応する。



マイナンバーカードについて

井手 勲

質問 マイナンバーカードのこれからの展開は。

答弁 総合政策部長

国においては、今年度中に運転免許証との一体化を予定されており、住所地以外での免許更新が可能。また転居等による住所変更届が不要となる。また、マイナポータルでの児童手当の現況届、住民票や印鑑証明書、税証明のコンビニ交付、本年12月からは新たに戸籍についてもコンビニ交付を予定している。全国的には、避難所入所受付や公共交通の運用などに活用されている。本市も利用者目線に立った取組について検討する。

伊万里市地域防災計画について(風水害対策)

質問 防災の基本理念について。

答弁 総務部長

防災は行政上最も重要な施策であり、被害を最小化し、迅速な回復を図る「減災」の考え方を基本理念としている。

質問 防災関係機関との連携や訓練について。

答弁 総務部長

市の防災上最も重要な防災会議を年に1度、梅雨前に開催し、自衛隊や警察、消防のほか、国や県等の防災関係機関や九電などの指定公共機関の代表、区長会や消防団など地域で防災を支える団体等が集合して審議され、情報共有を図り協力体制を確認している。毎年9月の防災週間には市内全域で防災訓練を実施し、避難行動要支援者宅を訪問して安否を確認するなど地区防災会とも連携し災害に備えている。

質問 視覚、聴覚障がい者、外国人への対応は。

答弁 総務部長

事前登録で電話やFAXで配信。外国人の方には、英語や中国語など7か国語から希望された言語で災害情報をメールで配信している。

市職員の名札について

質問 名札への記載等見直しについて。

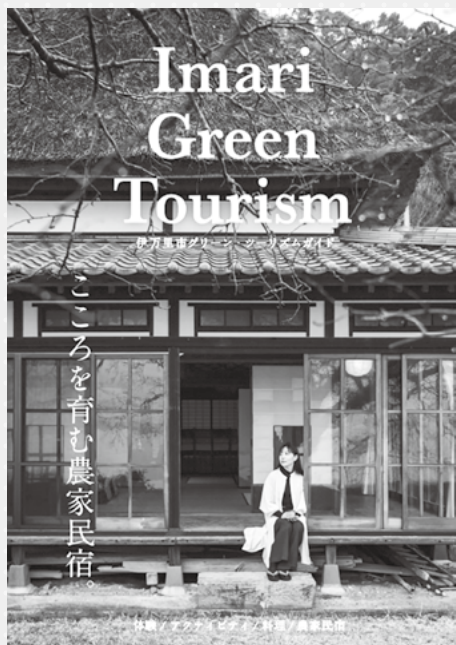
答弁 市長

苗字のみの表記、見えやすい大きな文字、伊万里市のロゴ活用、ローマ字表記、などを含め検討する。



深掘り！ 一般質問

6月19日 坂本議員の一般質問
「グリーン・ツーリズムの推進について」より



伊万里グリーン・ツーリズム



デジタルガイドブック



プロモーション動画

グリーン・ツーリズムとは

長期休暇を農村で過ごし楽しむ人が多い欧州で生まれた、一つの旅行の形です。

日本では、平成6年に「農山漁村滞在型余暇活動のための基盤整備の促進に関する法律」が制定され、グリーン・ツーリズムが注目されるようになりました。

日本でのグリーン・ツーリズムとは

農林水産省によって「緑豊かな農村地域において、その自然、文化、人々との交流を楽しむ、滞在型の余暇活動」と定義されています。

つまり、ただ田舎に滞在するだけでなく、訪れる土地の緑豊かな自然や、その地域ならではの文化や美味しい食材を楽しむ、そこに住む人と交流する休日の過ごし方が「グリーン・ツーリズム」と言えます。

伊万里市では

農業・農村の活性化策として注目されているグリーン・ツーリズムに取り組むため、平成21年度に「伊万里グリーン・ツーリズム推進協議会」が設立されました。

これまで市内の様々な団体と連携しながら、子どもの農家民泊や農作業体験の機会の提供などを行ってきました。

伊万里のグリーン・ツーリズム事業

令和4年度をもって伊万里グリーン・ツーリズム推進協議会は解散し、令和5年度より一般社団法人伊万里市観光協会にグリーン・ツーリズム事業として移管されました。

「私たちが授かった素晴らしい里山や里海を次の世代に担う人たちに引き継ぐために、農業・自然体験や民泊での触れ合いを通じ、その大切さを知る機会を創出する。」を理念として活動されています。

グリーン・ツーリズムって何？

伊万里グリーン・ツーリズムではどんなことができるの？



シーカヤック、SUP、
釣り、海の生き物観察などの

アウトドア体験



味噌作り、ピザ作り、
郷土料理作り、蕎麦打ちなどの

調理体験



田植え、野菜収穫、
果物狩り、ガーデニングなどの

農作業体験

草木染め、和小物作り、
木工、絵付けなどの

創作体験



農家をはじめとする、
地元の家庭に宿泊する

民泊体験

伊万里で民泊受け入れをしているみなさんは、修学旅行シーズンなどには多くの子どもたちを受け入れ、交流を楽しまれています。

田舎での体験やあたたかいふれあいに、「帰りたくない」「また来たい」と涙を流す子も少なくないとか。

伊万里市観光協会では、いろいろな地域の子もたちと出会い、ふれあい、田舎ならではの良さや感動を伝えたいという民泊受け入れ家庭を募集されています。

あなたも子どもたちの人生の大切な1ページに加わってみませんか？

問合せ：0955-20-9031（伊万里市観光協会）

今号の表紙「納涼川床体験」

日 時	令和6年8月～9月 18:00～20:30 ※事前予約が必要です
場 所	伊万里市大川町駒鳴の水辺施設 「ウォーターフロントこまなき」
定 員	先着 20名
その他	飲食物の持ち込みOK！ ゴミは各自持ち帰り
協力金	お一人 500円
主 催	駒鳴集落を守る会
協 力	大川町コミュニティ運営協議会
問合せ	090-5926-3777（野崎）



伊万里市の監査委員(監査委員事務局)の紹介

監査委員とは

監査委員は、監査を行うために地方自治法に基づき設置される独任制(それぞれの監査委員が、独立して職権を行使することができる)の機関です。市長の指揮監督から独立した立場で監査します。

監査委員にはどんな人がなれるのか (地方自治法第196条第1項)

監査委員は、地方公共団体の長が、議会の同意を得て、人格が高潔で、普通地方公共団体の財務管理、事業の経営管理その他行政運営に関し優れた識見を有する者 及び 議員のうちから、これを選任する。ただし、条例で議員の内から監査委員を選任しないことができます。

伊万里市議会での議会選出監査委員の選出方法については

「議会選出監査員の推せんについての申し合わせ」により、議会選出監査委員になりたい、推せんされたいと思う者は、全員協議会において所信表明をすることができ、議員全員の協議により選出されます。(所信表明に対する質疑も行うことができます。)

監査委員事務局の体制

常勤監査委員(識見監査委員)1名、議会選出監査委員1名、局長1名、係長1名の4人体制で伊万里市の業務執行が適正に行われているか日々チェックしています。

どのような監査を行っているのか

例月出納検査	毎月例日を定めて、会計管理者および公営企業管理者の保管する現金残高および出納関係諸表等の係数の正確性を検証するとともに、現金の出納事務が適正に行われているか検査します。
財務監査(定期監査)	予算の執行・収入・支出・契約・現金の出納保管・財産管理等の財務事務全般の執行について監査します。また地方公営企業の経営等の収益性の観点がある事業の運営全般について監査します。
決算審査	決算について、計算に誤りがないか、収入・支出は法令に適合して行われているか、予算に適合しているか等の観点から審査します。
基金の運用状況の審査	決算審査に合わせて実施します。
健全化判断比率等の審査	決算審査に合わせて実施します。(実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率)
その他	「行政監査」「財政援助団体の監査」「事務監査請求による監査」「住民監査請求による監査」等、監査委員が任意又は要求・請求により行う監査があります。



編集後記

気象庁より、今年6月から8月にかけての夏の長期予報が発表され、全国的に例年より「暑い」と予想されていますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

夏生まれの私にとって、夏は四季の中で一番好きな季節でしたが、外で活動するのが危険なほどの暑さと災害が頻発する昨今では、「一番好き」とは言い難い状況になってまいりました。また、毎月のように行っていた趣味のキャンプも、ベストシーズンは春夏から秋冬に変化しつつあります。

しかしながら、暑さが厳しい夏だからこそ、一瞬の涼しさに幸せを感じることが出来ます。今号では、伊万里で体験することのできるグリーン・ツーリズムについて特集しています。風に吹かれる風鈴の音や、水辺から吹く風の心地よさに、伊万里ならではの「涼」を見つけ、暑さと上手に付き合いながら「伊万里の夏」を楽しみましょう。

(加藤 奈津実)

広報広聴委員会

(委員長) 加藤 奈津実
(副委員長) 力武 英一郎
(委員) 金原 晋作
塚本 博幸
木寺 智子
児玉 不二子

【発行・ご意見】

伊万里市議会
伊万里市立花町1355-1
TEL 0955-23-2594
FAX 0955-22-1277
E-mail: gikai@city.imari.lg.jp

【編集】 広報広聴委員会

【印刷】 山口印刷株式会社